

第2回 下北自然の家沿岸観察会 開催報告



むつ研究所では、昨年より下北沿岸域にて市民参加型の海浜生態調査を行っています。2回目となる今年は、7月2日～3日に沿岸観察会を開催しました。天候にも恵まれ、33名の参加者が磯に出て楽しく観察することができました。参加してくださった皆さん、ありがとうございました。



開催日：2011年7月2日～3日

会場：むつ市下北自然の家、ちぢり浜

磯に集まって説明を受けました



むつ研の田中研究員から、磯での注意事項を聞きました。海藻が付いている岩の上は、とても滑りやすいので注意して下さい。

観察会開始



3～5人のグループに分かれ、潮だまり（タイドプール）や磯を観察し、できるだけ多くの生き物を記録することを目指しました。

潮だまり (タイドプール)



小さな潮だまりでも、生き物を見つける事ができます。



参加してくれたみなさんです。

サンプル処理



磯での観察が終わったら、採集した生き物について調べたり、押し葉標本を作ってみます。



仲間分けをしてみましよう



押し葉にする海藻を水洗いします



洗った海藻を紙にのせて乾くまで待ちます。



できあがった標本はこんな感じになります。(昨年開催した第1回沿岸観察会の作品です)

公開講座



夕食後には公開講座が開かれました。4名の先生から色々なお話が聞ける講座で、参加は自由でしたが、多くの方が参加してくれました。

参加して下さったみなさんからいただいたアンケートの一部を紹介します。

- Q 観察会はおもしろかったですか？ A おもしろかった 91%
- Q 次回も参加したいですか？ A 参加したい 91%

参加して下さったみなさん、朝早くから夜までお疲れ様でした。

問合せ

海洋研究開発機構むつ研究所 研究推進グループ

電話：25-3027 F A X：45-1079

E-mail：mutsu-kansatsu@jamstec.go.jp

後援 / むつ市、むつ市教育委員会

本観察会は、2011年度日本海洋学会青い海助成事業の助成を受けて行われました。

